

# 分会ニュース 2021

全日本港湾労働組合  
 関西地方建設支部  
 太平ビルサービス分会  
 大阪市中央区瓦町 1-6-10  
 電話 06-6229-3620  
<http://taiheibunkai.wp.xdomain.jp>



## 2021年度夏季一時金妥結！！ (基本給＋役職に係る手当) × 0.40ヶ月 + 2,400円

◎内勤社員（係長、主任及び内勤係）及び業務社員  
 (基本給＋役職に係る手当) × 0.40ヶ月 + 2,400円

◎有期・日勤パート・パート社員

月所定労働日数	235ヶ月以上	年間所定労働日数
19日～20.08日	21,790円	256(100%)～217(85%)
15日～18日	19,620円	216(84%)～169(66%)
11日～14日	11,340円	168(65%)～121(47%)

月所定労働時間	6ヶ月～11ヶ月	12ヶ月～35ヶ月	36ヶ月～59ヶ月	60ヶ月以上
150時間以上	5,000円	15,330円	16,870円	18,400円
100時間以上	3,000円	13,800円	15,190円	16,560円
50時間以上	3,000円	10,740円	11,810円	12,880円
50時間未満	3,000円	7,670円	8,440円	9,200円

◎65歳未満の有期社員

勤続年数	24ヶ月～47ヶ月	48ヶ月以上
支給額	20,180円	22,600円

◎一時金支給対象期間は、2020年10月11日～2021年4月10日までです。

◎支給日は2021年7月9日です。

◎一時金臨時組合費は、支給額の1.5%になります。今後の活動を支えていくために、ご理解願います。

# 団体交渉報告

夏の一時金について、会社との交渉を6月21日に1回目、6月28日に2回目の交渉を行いました。

1回目の交渉：

・文書にて0.3ヶ月との回答があり、算出の根拠の説明を組合側が求め、会社側が口頭で回答する。という、いつもの交渉が始まりました。以前より、算出の根拠を文書での提示を要求していますが、そのことには一切触れず、淡々と口頭での説明を始めるのです。交渉の初めに、会社側役員より、コロナの影響もあり、交渉時間を短くしたい旨の発言があり、効率よく交渉を進めたいのは理解できますが、そうなのであれば、効率よく交渉を進めるために算出の根拠の文書提示をしていただきたいものです。

・会社側の口頭説明によると、営業利益が前年より、増えているにも関わらず、前年夏季一時金実績の0.4ヶ月より低い0.3ヶ月を提示された事に関する質疑応答が始まりましたが、話が噛み合わず、組合側は、この数字では納得できない旨主張し、1回目の交渉を終えました。

2回目の交渉：

・文書にて0.35ヶ月との回答があり、前回と同様口頭での交渉が始まり、説明を受けた内容を追及してきました。会社側・組合側共に本日中の妥結を望む旨の確認ができたことにより、会社側から再提示調整のための退席を求められたので了承。

10分後、再交渉が始まり、会社側から口頭にて0.4ヶ月の提示を受けました。組合側は、受け入れ可否の判断のため、会社側に退席を求め、団体交渉に参加されている組合員と相談の結果、妥結することにしました。

・職場要求については、引き続き交渉していきます。

3度の緊急事態宣言を経験し、コロナ禍での生活が常態化している今夏、“ダブル高気圧”で猛暑との予想が出ています。コロナ・猛暑対策をしっかりと取りご自愛ください。

太平ビルサービスで働く清掃、警備、受付、設備の皆さん、職場で不安や悩み事はありませんか？  
困ったことがあれば、遠慮なく労働組合に相談してください。  
全港湾建設支部は、いつも太平ビルサービスで働く皆さんとともにあります。

